

講談社 (2003年)
本体価格1300円+税

ネルソンさん、あなたは人を殺しましたか？

アレン・ネルソン 著

人が「人」として生きるために必要なすべてのものを奪っていくのが、戦争。それを本当にわかってもらうためには、おそれずに真実を語る勇気が必要です。ネルソンさんは、それを一人の女の子に教えてもらいました。

※2010年に文庫版が出版されています。



講談社文庫 (2006年)
本体価格467円+税

透きとおった糸をのばして

草野たき 著

主人公は、中学2年生の女の子。テニス部で知り合った親友とも仲良し…でした。誰もが経験する、友達との心のすれちがい。暗くなりがちなテーマですが、前向きな女の子たちが最後にあなたをホッとさせてくれることでしょう。

※2000年出版の本も所蔵しています。

ひとりぼっちのかいぶつと いしのうさぎ



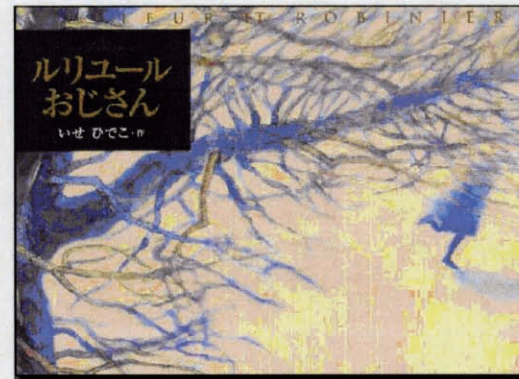
徳間書店 (2004年)
本体価格1500円+税

クリス・ウォーメル 作・絵
吉上恭太 訳

洞くつに住む怪物はひとりぼっち。そこで石のうさぎをつくりますが…。一緒にいてくれる人がいるだけで人生はこんなにも素晴らしい！そんなことを教えてくれる作品。

ルリユールおじさん

いせ ひでこ 作



ほるぷ出版 (2003年)
本体価格1200円+税

大切にされながらも、壊れてしまった本が、女の子と「魔法の手」を持つルリユール（製本職人）を会わせませす。生まれ変わったその本は、優しく女の子の夢をはぐくんでいきました。パリには、今でもそんな職業が息づいています。

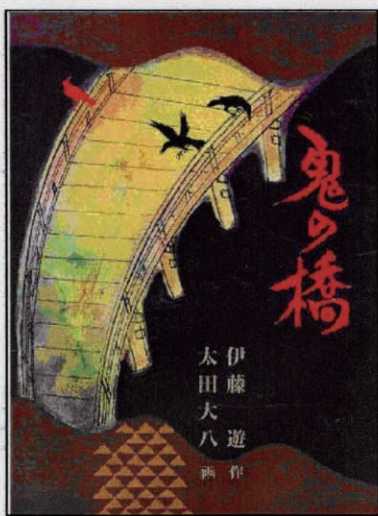


岩崎書店 (2001年)
本体価格1400円+税

ありがとう、 フォルカーせんせい

パトリシア・ポラッコ 作・絵
香咲 弥須子 訳

「きみは、だめな子じゃない」—先生に理解され、適した方法で導かれ、少女は苦しみから救い出されました。LD（学習障害）のため、字を読めずにいた少女は後に絵本作家になりました。作者の自伝的なお話です。



福音館書店 (1998年)
本体価格1400円+税

鬼の橋

伊藤 遊 作 太田大八 画

昼間は有能な官僚として都で帝(みかど)につかえ、夜は、地獄の冥官(みょうかん)だったと伝えられる平安期の文人(ぶんじん)、小野篁(おののたかむら)を主人公に、大人への入り口で傷つき、葛藤する一人の少年が、再び生きてゆく力をとりもどすまでの姿を描く。平安時代を舞台に繰り広げるファンタジー。



評論社 (2005年)
本体価格1200円+税

(ロアルド・ダール コレクション 2)

チョコレート工場の秘密

ロアルド・ダール 著
ケンティン・ブレイク 絵 柳瀬尚紀 訳

とってもおいしいチョコレートに、とっても楽しいチョコレート工場。誰でも心を奪われるほどすごく魅力的。でも、本当に大切なものはチョコレート？工場？はたして何だろう…。思いつきり愉快だけれど、不思議と心が温くなる本です。



偕成社文庫 (2002年)
本体価格1000円+税

ごめん

ひこ・田中 著

①ゲームが好き。②プロレスが好き。
③好きな女の子がいる。
①から③のいずれかにあてはまる男子は必見！読み始めたら、笑いがとまらないかも?!
…女の子にもおススメです。

※1996年出版の本も所蔵しています。